

こげなこと、しよります

4年ぶり!

子供神輿が町内を巡幸〔大当番2丁目5区〕

7月29、30日

コロナが沈静化し、今年は4年ぶりに住吉神社名越大祭子供神輿行事が行われました。



7月30日早朝、地域の子供神輿6基、15町内が神社に集結。拝殿の前で神職による神輿の御神入り神事が行われた後、巫女さんに勢い水をかけられながら炎天の中、元気にそれぞれの町内に向かいました。

皆さんが4年のブランクをものともせず、2日間を頑張り抜き、無事名越祭を納めることができました。

講演会 開催 ～ウクレレコピーライターの岡部 八郎さん～

男女共同参画協議会 8月29日



福岡市出身の岡部さんの博多弁での軽快なお話とウクレレに合わせ一緒に懐かしい歌を歌ったり、手拍子したり、終始笑いの絶えない参加型の講演会でした。

ご自分の生い立ちやお仕事のエピソードを元に家族への愛、男女の本質、時代の変化等をお話頂き、「好きな事なら頑張れる」「出来る所までやってみよう、出来る所からやってみよう」と好きな言葉の紹介もして頂きました。



<グラウンドゴルフことぶき大会 6月8日>

午前10時から雨天の隙間をぬって、美野島ことぶき会主催のグラウンドゴルフ大会を開催しました。全員24名の参加を得て、全員に行き渡る賞品の中、元気なプレイが繰り広げられました。



<博高連演芸大会 7月26日>

午前10時開会、8名でコーラス隊を編成し抒情歌「浜千鳥」と「我は海の子」を合唱しました。緊張はしましたが人生の良い思い出となりました。



<ことぶき会 1日旅行 9月6日>

去年は12月1日の寒い日にアイランドシティの過激参観を実施しましたが、本年は月日を変えて志賀島旅行と致しました。全員24名の参加でしたが、海を眺め魚介類を食べたの楽しい1日でした。



敬老祭(茶話会)開催

社会福祉協議会 9月10日

4年ぶりに公民館で敬老祭(茶話会)を開催しました。対象者(昭和17年4月1日生まれまで)の方は、美野島では400名近くの方がおられます。出席者は76名(最高齢者96歳)で、民生委員・自治会長でお世話させていただきました。公民館まで元気に足を運んで下さった事がとてもうれしく思います。

式典後、昔の歌を歌ったり、マツケンサンバに合わせて体操したりと、短い時間ではありましたが楽しいひと時が過ごせたと思っています。公民館での開催は初めてでしたが、関係者の協力により無事終える事ができ感謝致します。

尚、欠席された対象者の方には、民生委員で記念品を配布致しました。



<博高連グラウンドゴルフ大会 9月21日>

例年9月に博多市民センターで開催される、博高連主催のグラウンドゴルフ大会に美野島ことぶき会7名の選手を編成して頑張りました。

ふれあいサロン開催 4丁目

4月14日、5月12日、7月14日

<介護保険サービスを上手に利用しよう>

4月14日、保健福祉センターから講師をお迎えし「介護保険の利用方法とサービス内容」のお話と保険でレンタルできる介護予防福祉用具の展示と使い方を解り易く説明していただき、高齢者18名が参加しました。

高齢になると自宅での転倒事故等(77.1%)が多くなることから、福祉用具を利用した事故防止のアドバイスをいろいろといただきました。



<快適でアクティブな毎日を過ごすために>

5月12日、4丁目ふれあいサロンでは講師に百年橋りハビリテーション病院から3名の職員をお迎えし「加齢に伴い起こりやすい排尿障害の原因やその予防方法」と「尿ケア専用製品の紹介と上手な使い方」のお話をしていただき、25名の高齢者が参加いたしました。

尿失禁等排尿に関する悩みは生活上切実な問題です。尿ケア専用製品を上手く使ったり、自宅で行える予防体操で改善を図るなど日常生活を楽しくアクティブに過ごすための大変有意義なお話でした。



<覚えておこう災害への備え>

7月14日、福岡市民局地域防災課の職員の方を講師にお迎えし、防災出前講座を開催、17名が参加しました。講座では災害への備えとして、ハザードマップの見方及びテレビのdボタンの活用など災害情報の入手、4丁目はマンション居住者が多いことから、在宅避難に必要な防災用品や備蓄品、災害時の安否確認、入居者同士の顔の見える関係づくりなど、日頃からの備えについて多くのことを学びました。



防災ゲーム“クロスロード”で「もしも」に備える！

6月5日、防災委員会では区役所防災・安全安心担当の梅津係長を講師にお迎えし、防災ゲーム《クロスロード》による災害対応を体験しました。《クロスロード》とは、阪神・淡路大震災の際、神戸市職員が実際に直面したジレンマ（難しい判断・決断）をカードゲーム化した防災シミュレーションです。

災害時には、例えば『1500名いる避難所で1000食を確保した。この食料を配るか、配らないか』など、難しい判断をしなければならない重要な問題が多数あります。ゲームの基本ルールは、出された問題に対して参加者一人一人が自分ならどう判断するかを考え、その結果を配布のYES/NOカードで示し、その判断理由や根拠を述べます。

《クロスロード》には《正解》はありません。ゲームを通して、自分が見落としている少数意見やいろいろな人の価値観や視点に出会います。こうしたことを理解した上で、多くの人を受け入れられる結論（合意形成）を引き出すためには忍耐・調整・努力が重要であると強く感じました。《クロスロード》で学んだことは、これからの防災活動に活かしていきたいと思えます。



北部九州大雨による那珂川の水位
 <清美大橋付近>
 (7月10日午前8時49分撮影)

～見える防災・見えない防災どちらも大切～

防災に関しては「備えあれば憂いなし」という言葉がよく使われます。災害に対する備えは、二つあります。

一つは『見える防災』、もう一つは『見えない防災』です。『見える防災』とは、備蓄品や防災グッズなどモノとして分かるもの。一方『見えない防災』は災害時の正しい知識や防災訓練を通じた体験などを言います。

『見える防災』は在宅避難用備蓄品の準備、非常持出品リュックを玄関など持ち出しやすいところに置けば「これで万事OK」と満足感が得られ、もう一つの対策『見えない防災』は疎かになりがちです。

しかし『見える防災』の備えだけでは「憂いなし」とは言えません。災害時に最も大切なことは生き抜くことです。そのためには、災害から身を守る知識やハザードマップ情報や防災メールの活用知識、防災訓練等を通じた経験と言った『見えない防災』が必要です。身につけた知識や体験は、自助・共助にも役に立ち、その上、どこにでも持ち運べる利点があります。災害知識の有無が生死を分けることもあります。

いざという時のために、《見える防災》と《見えない防災》この二つの対策をバランスよく備えておくことで「備えあれば憂いなし」です。



**子どもの
 コミュニケーション能力が危ない
 ～ウィズコロナにおける人間関係の築き方～**

青少年育成連合会 8月4日

美野島公民館にて、美野島青育連講演会を2年ぶりに開催しました。今回は元住吉小中学校校長の鶴田善弘先生から子どものコミュニケーション能力についてご講演をしていただきました。今年5月に新型コロナウイルス感染症は5類になりましたが、コロナの影響は未だに無くなっていません。そんなこの頃、青少年が関わる事件が発生しています。そんな時代を生き抜く青少年そして保護者の心がまえを鶴田先生に話していただきました。

当日は美野島公民館には沢山の方に集まっていたが、またZOOMでも講演を配信し多数の方に見て頂きました。鶴田先生からは住吉小中学校時代の経験談や現在勤務してある玄海中学校での体験談等貴重なお話をしていただき今後の在り方について勉強しました。



電話でお金やカードの話 それ詐欺です！

防犯組合 8月8日

防犯組合主催の博多署生活安全課警察官による「二セ電話詐欺等の被害防止」について講座が開かれ、地域から22名が参加しました。講座では、「オレオレ詐欺」や「預貯金詐欺」、「架空料金請求詐欺」等について事例をあげて具体的に説明していただきました。

二セ電話詐欺の被害額は年々増加しており、令和5年上半年期の被害額は前年に比して26.8%増加の193億円にもなるそうです。また、被害者の約8割は65歳以上の高齢者です。電話詐欺の被害に遭わないためには、こうした出前講座を積極的に活用し、巧妙化する電話詐欺に関する最新情報を知ったり、二セ電話に対する冷静な判断と対処法を身に付けることが、自身の防犯意識を高め被害の未然防止につながります。



フラワーアップみのしま

福岡市一人一花共創事業 5月20日

5月20日（土）博多区役所、パナソニック（株）、地域、環境演出家協会から総勢63名の皆様が参加して、みのしまおもてなし花壇（パナソニック正門前2ヶ所）に花の苗を植えました。花はホワイトサルビアやペチュニア、千日草等5種類で、植え付けには、他の地域からも多くの皆様が参加され、いろいろな人とコミュニケーションを楽しみながら作業を行いました。

今日植えた苗は7月に開幕する世界水泳の頃にはきれいな花が咲き揃い、見る人の心を豊かにしてくれることと思います。花の植え付けは、どなたでも参加できます。どうぞお気軽にお出ください。



地域のこどもを 交通事故から守る

交通安全推進委員会 見守りボランティア

春の交通安全県民運動が5月11日から始まりました。運動の主眼のひとつは「こどもを始めとする歩行者の安全の確保」です。平成30年から令和4年までの小学生の歩行中の交通事故統計をみると、小学校1年生の死者・重傷者数は6年生の約3.2倍に上っています。原因は1年生になると行動範囲が広がり、こどもだけで行動することが増えたためと言われています。

交通安全運動の目的は交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることにあります。わたしたちも交通ルールやマナーを再確認し、こどもが通学路や横断歩道を安心・安全で歩けるよう気持ちを引き締めてしっかり見守ってまいります。

精霊流し 自治連合会

8月15日

今回はコロナの規制もなく本格的な運営となりました。関東地方の台風の余波の強風で、焼香台を立てるにも苦労し、夕方には突然の雨にあいながらも難なく21時に無事に終わりました。

特に朝早くから美野島地区の各町内のご協力を得て無事終了しましたこと皆様に感謝する次第です。



夏まつり 美野島連合商店街振興組合

7月22日

今年もコロナ禍でお祭りを経験した事のない子どもたちに楽しんでもらいたくて、子どもメインのみのしま夏まつりを開催しました。ご来場ありがとうございました。出店が増えている商店街をぜひ毎日ご利用ください。



<編集後記>

この度「こげなことしよります」の発行に携わることとなりました。各団体と連携し、充実した紙面づくりを目指します。

まちづくり協議会



美野島自治協議会 構成団体

自治協議会団体

自治連合会	のびのび美野島
交通安全推進委員会	衛生組合連合会
防犯組合	体育振興会
防災委員会	男女共同参画協議会
青少年育成連合会	社会福祉協議会
	人権尊重推進協議会

協力団体

美野島公民館	民生児童委員・児童委員協議会
住吉小・中学校	住吉小・中学校PTA
まちづくり協議会	少年補導員
ことぶき会	保護司会
スポーツ推進委員	博多消防団住吉分団
	美野島連合商店街振興組合

発行者・お問い合わせ先は 美野島自治協議会

〒812-0017 福岡市博多区美野島2-6-11 (美野島公民館内) TEL 092-474-0070 FAX 092-474-0074